ながさき 県議会だより

11月定例会

可決された意見書等

○立皇嗣の礼に係る天皇陛下への賀詞奉呈
○立皇嗣の礼に係る皇嗣殿下への賀詞奉呈
○安心安全な教育環境のための少人数学級を求める意見書
○介護・障害福祉サービス報酬単価の引き上げと、人材確保に資する処遇改善施策の拡充と弾力化に関する意見書
○不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書
○我が国の領海・排他的水域内での安全な漁業活動の実現を求める意見書
○特定複合観光施設（ＩＲ）区域整備にかかる意見書

採択された請願

○介護・障害福祉サービス報酬単価の引き上げと、人材確保に資する処遇改善施策の拡充と弾力化に関する請願書
○「薬局の従事者に対する慰労金」に関する請願書
○我が国の領海・排他的水域内での安全な漁業活動の実現を求める意見書提出についての請願

審査した案件と結果

知事提出の議案

・予算	9件（可決）
・条例	6件（可決）
・事件	21件（可決）
・計画	2件（可決）
・人事	1件（同意）
・認定	3件（認定）

議員等提出の案件

・賀詞奉呈	2件（可決）
・発議	1件（可決）
・議員派遣	1件（可決）
・意見書	5件（可決）
	1件（否決）

請　願

・3件	（採択）

議長記者会見を行いました。

瀬川議長は、12月21日に記者会見を開き、議員の新型コロナウイルス感染に関し、年末年始の訪問自粛や大人数での会食を避けるなど各議員へ感染拡大防止の徹底を要請したことを明らかにしました。

また、新年に向けて、新型コロナウイルス感染症対策と同時に新幹線整備や人口減少、少子高齢化、社会保障費の増大、企業誘致など山積する課題への対応などについても県当局と一丸となって取り組んでいきたいとの姿勢を示しました。

令和2年11月定例会が開催され活発な論議が交わされました。

令和2年11月定例会は、11月25日から12月18日まで開かれました。

開会初日は、最初に、立皇嗣の礼をお祝いする賀詞奉呈2件を全会一致で可決しました。

次いで、9月定例会で継続審査とされていた「令和元年度長崎県一般会計決算及び各特別会計決算の認定について」など3件を認定するとともに、「長崎県議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例」を可決しました。

次に、「令和2年度長崎県一般会計補正予算（第9号）」などの議案が上程され、中村知事が県政の重要事項について報告し、当面する諸課題について所信を述べるとともに、提出議案について提案理由の説明を行いました。

一般質問では、12名の議員が登壇し、令和3年度予算の重点施策、九州新幹線西九州ルートの整備、県庁跡地、核兵器禁止条約、コロナ禍における中小企業等への支援、ＩＲの誘致と空港の拡張整備、ワーケーション・移住、島原振興局の見直し、ひきこもり支援の現状と課題、今後の新型コロナウイルスの対応方針と取組、陸上自衛隊・水陸機動団の誘致、経済・雇用・生活対策など様々な事項について活発な論議が交わされました。

補正予算については、新型コロナウイルス感染症対策に要する経費、災害復旧・関連等に要する経費、給与関係既定予算の過不足の調整、その他緊急を要する経費について編成され、本年度の一般会計の歳入歳出予算額は、8,623億1,889万5千円となり、昨年同期の令和元年度11月現計予算と比べ、1,462億2,393万円の増となりました。

本定例会では、追加上程（12月18日）された予算議案を含め44件の議案を原案のとおり可決、同意、認定し、「介護・障害福祉サービス報酬単価の引き上げと、人材確保に資する処遇改善施策の拡充と弾力化に関する請願書」など3件の請願が採択され、立皇嗣の礼に係る賀詞奉呈2件、「安心安全な教育環境のための少人数学級を求める意見書」など5件の意見書を可決し閉会しました。

一　般　質　問

九州新幹線西九州ルートについて

八江　利春〈諫早市/自由民主党・県民会議〉

【質問】フル規格により佐賀県の実質負担は約660億円増加するが、フリーゲージを断念した経過を踏まえると、国が責任ある対応を行うべきと考える。フル規格による地方負担や並行在来線の存続等の課題について、佐賀県と一緒になって国に対して予算確保等を要望してもらいたいが、いかがか。

【答弁】フル規格による地方負担の課題については、地方交付税措置の拡充や貸付料制度の延長などの対応が考えられる。いずれにせよ、佐賀県と力を合わせて取り組む必要がある。

犯罪被害者等支援対策について

山本　啓介〈壱岐市/自由民主党〉

【質問】国では、令和3年度から5年間の計画となる第4次犯罪被害者等基本計画の策定作業が行われており、県も来年度、支援計画を改定すると思うが、策定に向け、どのように進めていくのか。

【答弁】国の計画を踏まえ、庁内の犯罪被害者等支援推進会議や市町犯罪被害者等支援推進協議会を経て、素案を取りまとめ、県議会やパブリックコメントにより県民の皆様のご意見をお聞きし、令和4年4月を始期とする新たな支援計画を策定することとしている。

県庁跡地について

浅田　ますみ〈長崎市/自由民主党・県民会議〉

【質問】長崎県庁跡地の活用について、検討状況と今後の考えは。

【答弁】県庁跡地の活用については、ホール整備が見直しとなる中、広場機能や歴史・観光等の情報発信機能に加え、多様な交流により新たな価値を創造してきたこの地の記憶を受け継ぎ、本県の発展に資する利活用を図るべく議論を深めている。今後、コンセプトや整備する具体的な機能等の検討を進め、県議会や関係者の皆様方に幅広くご意見をお伺いしながら、基本構想を取りまとめていく。

次期長崎県総合計画について

深堀　ひろし〈長崎市/改革21〉

【質問】若者の県内定着を図るうえで、県内の専修学校へ進学がしやすくなる政策を講じるべきであるが、どのように取り組むのか。

【答弁】来春、専修学校に進学する公・私立の高校生に対して、進学先や分野を選択した理由等についてアンケート調査を実施し、生徒の学校選択に係る要因の分析を進めるとともに、県内専修学校等の意見を伺いながら、県内進学を促進する施策の検討を進める。

島原振興局の見直しについて

山本　由夫〈島原市/自由民主党・県民会議〉

【質問】県地方機関再編における島原振興局の見直しに対する知事の所見は。

【答弁】県の行政資源も限られる中で、組織を集約し、専門性が高く柔軟で機動的な組織とし、重点的に進めるべき施策や事業を着実に推進できる体制の確保が重要である。具体的な再編内容については、様々な意見も参考にしつつ、一方で行財政改革としての本来の再編の趣旨を念頭に置きながら検討を進めていきたい。

障がい者スポーツの振興について

ごう　まなみ〈長崎市/自由民主党〉

【質問】パラローイング（障がい者のボート競技）は、健常者と同じコースでレースが行われるため、本明川ボート場の整備については、車椅子の方や視覚障がいの方などが使いやすい整備をしていく必要があると考えるが、いかがか。

【答弁】障がい者スポーツの合宿の可能性を探る意味でのモデルケースとして、本明川ボート練習場は非常に適していると考えており、提案のあった整備についても、諫早市やボート協会と協議・検討していきたい。

IR誘致と空港の拡張整備について

小林　克敏〈大村市/自由民主党・県民会議〉

【質問】ＩＲの誘致実現に長崎空港が担う役割は非常に大きい。国際線の施設も狭隘であるが、空港の施設整備についてどのように考えているか。

【答弁】ＩＲ開業時、約475万人の利用者を見込んでおり、国際線の機能拡充をはじめ、十分対応可能な施設を着実に整備するため、長崎空港ビルディングが整備を行う方向で協議を進めている。開業後においては、利用者数の動向等を見極めながら、運営や整備のあり方を引き続き検討する。

押印の見直しについて

久保田　将誠〈長崎市/自由民主党〉

【質問】行政のデジタル化を進め、県民の利便性向上と業務効率化を図ることが重要であるが、デジタル化の前提となる押印の見直しの県の取組状況と今後の方針は。

【答弁】今年の夏から、見直しが可能な手続を洗い出し、押印を必要としてきた手続のうち12月末までに45％程度の約700種類で、押印がなくても申請等が可能となる見込み。行政のデジタル化につながる取組は、現在策定中の新たな行革の計画においても、柱の一つに掲げており、今後とも加速度的に取組を進めたい。

医療・検査体制について

宮島　大典〈佐世保市・北松浦郡/オールながさき〉

【質問】高齢者は新型コロナウイルス感染症の重症化リスクが高い。高齢者施設の感染予防対策についてどのように考えているか。

【答弁】クラスター感染を防止するため、長崎大学の専門家と連携して感染予防について直接施設を指導するほか、マスク、消毒液の購入費用や新規入所者に対するＰＣＲ検査の費用を支援している。また、感染症の発生に備え、施設に派遣する感染症医療チームを養成し、介護サービス継続のための介護職員派遣については、関係団体と覚書を結んでいる。

石木ダム事業について

堀江　ひとみ〈長崎市/日本共産党〉

【質問】工事を中断し、話し合いをする考えはないか。

【答弁】反対住民の方々との話し合いは昨年9月に実現し、今後も面会を続けてほしいとの提案があったため、県からも面談の機会をいただきたいと繰り返しお願いしてきたが、工事中止と事業の白紙撤回が話し合いの条件であると主張され実現していない。しかし、最近の新聞報道によると、白紙撤回は話し合いの条件ではないということなので、真意を確かめたうえで、今後の対応を検討したい。

島原道路の取り組みについて

大場　博文〈島原市/自由民主党・県民会議〉

【質問】地域高規格道路島原道路の整備は、地域住民の生活の安心・安全を図る上からも大変重要であり、住民は一日も早い完成、供用開始を願っている。現在の有明瑞穂間の取り組み状況は。

【答弁】有明瑞穂バイパスは、今年度新規事業化されたことから、8月に有明町、国見町及び瑞穂町において地元説明会を行い、現在、測量に着手している。延長が10.4キロメートルと大規模であるため、地元の協力を得ながら早期に工事着手できるよう進めたい。

教職員の働き方改革について

饗庭　敦子〈西彼杵郡/改革21〉

【質問】教職員の長時間労働是正のための取組等は実質的な働き方改革につながっているのか。

【答弁】月80時間以上の超過勤務教職員の割合は年々減少しており、校内での業務の見直しや教職員の意識改革が確実に図られているものと考えている。引き続き、これまでの学校文化を変える覚悟を持って、学校に対して業務改善の提案や提言を行い、実質的な働き方改革を推進していきたい。

常　任　委　員　会

予算決算委員会
委員長／大久保　潔重

【質問】「交通事業者への使用料支援給付事業」に関し、新型コロナウイルス感染症の影響で係船料の補助を受ける航路事業者は、前年度と比べてどれくらいの損害があるのか。

【答弁】要件として、昨年の同月比で売上が30～50％落ちているところは半額、50％以上落ちていればその月の分を全額支給することとしており、トータルでは、年間概ね3割から5割の損害を受けていることが想定されている。

【主な論議事項】令和3年度実施の県職員採用試験について／高校生の離島留学推進事業について／交通事業者への使用料支援給付事業について／今年9月の台風9号及び10号により被災した平漁港の浮桟橋について　等

農水経済委員会
委員長／近藤　智昭

【質問】長崎県東京産業支援センターの指定管理者の募集について十分な周知対応を行っていたのか。

【答弁】前回の申請が１社のみであったことから、今回は、県のホームページ上での募集に加え、全国自治体の指定管理者情報をとりまとめたポータルサイトに掲載するなど首都圏の業者へ向けた周知にも取り組んできた。

【意見】首都圏に支社や支店を持っている県内の企業もあるため、県内企業に対する応募の働きかけも行ってもらいたい。

【主な論議事項】第3期ながさき農林業・農山村活性化計画について／「長崎県栽培漁業センター」について／「トラフグの養殖」について　等

環境生活建設委員会
委員長／山本　由夫

【質問】新型コロナウイルス感染防止対策として、港湾区域へ入港する船舶に対し、乗員の感染等に関する情報収集を行うとのことだが、どこが受け持つのか。

【答弁】全国的な感染拡大や船舶の寄港地で感染が拡大している場合に、県港湾課から港湾利用者に対して情報の提供を依頼することとなり、国内船、外国船の両方についての実施を考えている。国際クルーズ船の場合、船舶代理店等に情報提供をお願いする形になる。

【主な論議事項】公の施設の指定管理者の指定について／長崎県総合計画チェンジ＆チャレンジ2025について／入札の状況について／ながさきスポーツビジョン（2021-2025）素案について／観光振興対策について　等

文教厚生委員会
委員長／深堀　ひろし

【質問】「感染症対策に資する介護ロボット等導入促進事業」の現在の状況及び次年度以降の取り組みはどのようになっているのか。

【答弁】10月から介護事業者に対し、募集を行っており、予算額2億円を大きく上回る事業計画が提出されている。事業者のニーズを踏まえ、今後も予算確保を含め、介護ロボットの導入支援を積極的に進めていきたい。

【主な論議事項】魅力ある私学づくりについて／私立高校における自死について／教育のデジタル化について／保育士・保育所支援センターのマッチングシステムを活用した潜在保育士の再就職支援について／公の施設の指定管理者の指定について／文化庁の「文化芸術による子供育成総合事業」について　等

総務委員会
委員長／山口　祥正

【質問】長崎県総合計画チェンジ＆チャレンジ2025の「県内大学生の県内就職率の数値目標」が前回の目標を下回っているが、目標設定に対する県の見解はどうか。

【答弁】数値目標は、現場など関係機関とも議論を重ねながら、目標を設定したところであるが、目標値が下がることについては重い問題だと認識している。今回、設定した目標よりさらに高みを目指して取り組みたい。

【主な論議事項】権利の放棄について／公の施設の指定管理者の指定について／サイバー犯罪対策について／特定複合観光施設（IR）について／人口減少対策について／Society5.0の推進について　等

お知らせ

《インターネット中継》 インターネットを利用した県議会中継（生・録画中継）を実施しています。

《ホームページ・会議録》会議録全文を掲載しています。 長崎県議会　検索

掲載内容
○平成8年2月～令和2年9月定例会の本会議・常任委員会
○平成24年4月～令和2年10月分の特別委員会

◎次回の定例会は、2月24日に開会予定です。

長崎県議会HP

《テレビ放送》「県議会リポート」　1月16日（土）15:55～16:25　NCC長崎文化放送　5ch

《一般質問の録画中継》上記一般質問の標題横のQRコードから当該一般質問の録画中継にアクセスできます

長崎県議会の活動 ≪全国都道府県議会議長会永年勤続功労者表彰伝達式≫

令和2年11月25日（水）、標記表彰伝達式が長崎県議会議場において行われました。

議長から表彰状と記念品の伝達が行われ、議長あいさつ、知事からお祝いの言葉が述べられました。

全国都道府県議会議長会永年勤続功労者表彰
（在職25年以上）田中　愛国 議員

提供／長崎県議会　　お問い合わせ先／議会事務局（政務調査課）　TEL 095（894）3634